



小山小中学校講堂の改築は、本市発足の望みでしたが、このほど同校PTAや地元民の協力によって鉄筋コンクリート建てのモダンな姿に生まれ変わりました。

6月15日、来賓をはじめ地元多数が参加して、盛大に落成式を行いました。(写真上は、池田市助役の祝辞、下は新講堂の支開)

落成した小山小中学校講堂

あたらしいこうどう

小三 安川こずえ

あたらしいこうどうは、とてもきれいで、きもちがいい。てんじょうでも、えんでも、とつてもきれいです。こうどうは、ひろいので、うけいひでも、だいを作らなくてもできます。大きなかみもかかっていただきました。わたしたちは、うれしくてうれしくてたまりません。それでさつそく、あたらしいこうどうで、うけいひをはじめました。市ちようさん、うけいひさん、きよういさん、あはれさん、これぞ、わたしたち、とてもあはれに、なりました。

発行
福井県大野市役所
編集
総務課広報係
印刷
松浦印刷所



出生	男 41	女 35	計 76
死亡	男 17	女 15	計 32
転入	男 85	女 101	計 186
転出	男 116	女 107	計 223
世帯	9,160		
人口	45,428	男 21,783	女 23,645

議長に中山利夫氏 19議案の審議おわる

第49定例会市議会は、6月24日から30日まで7日間、下庄出張所でひらかれ一般会計追加更正予算など19議案のほか陳情7件、請願4件を採択、新議長に中山利夫氏、副議長に土屋栄氏をえらびました。おもな議案の内容は次のとおりです。

- 議案52号、53号、54号、55号 いずれも緊急処理を要した専決事項の報告承認。
- 議案56号 一般会計追加更正予算追加更正額 49,909,800円で主なものは議会費300千円、市役所費954千円、土木費3,682千円(災害復旧のため)教育費22,714千円(有中、下庄中、東部中、上庄中の新宮改築費その他)保健衛生費963千円(高瀬池簡

- ことになつております。
- こんどの場合は立候補された方が中途辞退されたため、各選挙区とも定数をこなせなかつたので投票は行なわれず、つぎの20名の方が当選と決定しました。
- 第一選挙区
井野部 裕 (63) 犬山
田中新一郎 (37) 寺
久保又四郎 (65) 牛ヶ原
- 第二選挙区
山田 諭 (57) 森政地頭
高津 与衛 (61) 上舌
松田与平治 (60) 下掘
水元 真澄 (60) 野中
北山作右エ門 (46) 飯掛
山田 正一 (95) 五条方
- 土田 正 (55) 庄林
山田 薫 (45) 高瀬池
前田 幸市 (59) 南新在家
- 第三選挙区
穴田 敬造 (62) 木ノ本
広瀬 重幸 (28) 西勝原
伊藤 重明 (35) 下野原
藤堂 孫一 (59) みのだ
島田 昭一 (39) 不動堂
松田 弥一 (60) 土布子
桜田 隆栄 (59) 金山
山村市太郎 (52) 上山
松山 賢一 (47) 篠座中
滝波 敦一 (60) 中野
飯田 敬一 (54) 上野
土屋 静 (46) 阿陸祖領家
杉本 憲治 (48) 木ノ本
林 二見 (64) 田野
石田 泰蔵 (54) 橋爪
幡岸 吉武 (50) 上打波
西川文右エ門 (48) 大門

- 議案66号 農業委員の推せんについて別項の3氏が議会推せんのため農業委員になりました。
- 議案67号 簡易水道事業歳入歳出追加更正予算について
- 議案68号、69号 阪谷中学を廃止 来年9月31日で中学統合のため阪谷中学校を廃止して東部中学校に統合すること。その時期は昭和37年4月1日とすることをきめました。
- 議案70号 予算外義務負担の契約について

東部中学校校舎の第2期工事1,009平方メートルの内、442平方メートルに対しては、国庫補助金が37年度にしか交付されないで、これに対する工事請負契約を1,000万円以内で36年度において締結するものです。

いれ歯も保険で 7月から給付制限を廃止

市の国民健康保険は、これまで義歯(いれ歯)および金属冠などは給付の対象からはずされておりましたが、皆さんにいろいろご不便をかけていたがいよいよ7月1日から制限を廃止して一般の治療のように費用の半分に保険で負担することになりました。

これで国保の給付制限は全部はなくなることであります。なお保険でいう歯科補てつとは大要次のようです。

1. 団体 四番上納税町番組合 飯掛 “ 森本 “ 阪谷電気農業協同組合 大間通り繁栄会
2. 個人 杉下寛 上若生子 猪島 逸男 篠座 松田 芳栄 千歳 畑中 吉平 上黒谷 前田 平雄 伏石 広作 信夫 新庄 西川文右エ門 大門 櫻 つや子 田野 前田仁右エ門 庄林 松原長左エ門 寺 寺田 金司 龜山 高田市左エ門 神明 室谷栄太郎 清水下 森永 貫一 稲 郷

またも豪雨の爪跡

6月26、27日にかけての大雨で、またも赤根川(上黒谷地保)日詰川(欠、西市地保)の護岸が決かいし、120ヘクタールの田畑が水づきとなり、約1.500万円余りの被害が見込まれています(写真は赤根川筋、上黒谷地保の決かい現場)



市政功労者を表彰 7月1日大野公民館で

大野市が生まれてから満7年になりました。7月1日は市制施行記念日です。この日は午前10時より大野公民館で記念式典が行なわれ、これまで市政進行のためいろいろと功労のあつた方や団体の表彰が行なわれます。表彰される方や団体は次のとおりです。



- 公明選挙
- 選挙の公明化を期して、お金の汚染を避け、自由な選挙をすすめてまいらう。
- 最近の宇宙科学的な発見は驚異的なもので、それにあやかるわけにはいかない。そのなかで、核融合エネルギーが、人類の生存に大きな影響を及ぼす可能性がある。大野藩(土井利忠公)は砲術奨励のために毎年新田野、砂山釜が湯で訓練を行なっていた。これが砲術の発達に大きな因をなしたが、厳禁された火薬の製造が流行し、厳禁をおかして火薬があそびが防火上の問題になった。それに子供にかこつけて大人まで利用した。(今でもよくあることだ)▲安政七年五月一日、七間町松尾吉兵衛借家吉のせがれが花火を打ち上げたというので調べてみると、一番下町の理助、四番町の歌六が、子供に合衆(火薬)を売ったという罪で過科銀壹百圓を申し付けられた。左の横町高瀬池金長七、加藤九左エ門なども土蔵のあたりで爆竹が音を立てたかど町内衆怒庄屋から詫言をたられたりした。▲それやこれやで藩では毘沙門の火薬製造所(硝石小屋)を閉鎖した。これがのちの砲術発達の理由になった。
- ▲以上がその概略だが、今日、火薬の恐ろしさは戦争を経験した人たちは理解出来るが、今の子供には一種のレクリエーションでしかない子供の好奇心は、マスキオその他の影響も大きく支配して、世間と相反するものではない。▲問題はこれをいかにとりあつかうか、どうだけかかかる。むやみに抑制するだけでは文明の門戸を閉す、たとえは火薬の性質、用途、位置づけなど、これらを科学的知識と能力を養わねえとんだ悲劇となる。このあたりが教育といふ名のむずかしさである。一つの事象をあらゆる角度から考えてみたいものである。

選良32氏 新農業委員の顔ぶれ

農協の直接選挙によるものが20名、農協推せんが9名、市議会の推せんが9名計32名で構成されます。このうち直接選挙によるもの20名の選出は、3選挙区にわけて、第1選挙区(大野、下庄乾側)6名、第2区(上庄、小山)7名、第3区(富田、阪谷、五箇)7名を選挙で選ぶ

▲最近の宇宙科学的な発見は驚異的なもので、それにあやかるわけにはいかない。そのなかで、核融合エネルギーが、人類の生存に大きな影響を及ぼす可能性がある。大野藩(土井利忠公)は砲術奨励のために毎年新田野、砂山釜が湯で訓練を行なっていた。これが砲術の発達に大きな因をなしたが、厳禁された火薬の製造が流行し、厳禁をおかして火薬があそびが防火上の問題になった。それに子供にかこつけて大人まで利用した。(今でもよくあることだ)▲安政七年五月一日、七間町松尾吉兵衛借家吉のせがれが花火を打ち上げたというので調べてみると、一番下町の理助、四番町の歌六が、子供に合衆(火薬)を売ったという罪で過科銀壹百圓を申し付けられた。左の横町高瀬池金長七、加藤九左エ門なども土蔵のあたりで爆竹が音を立てたかど町内衆怒庄屋から詫言をたられたりした。▲それやこれやで藩では毘沙門の火薬製造所(硝石小屋)を閉鎖した。これがのちの砲術発達の理由になった。

すみましたか年金の掛金もとめる幸福 もたらす年金



7月22日～23日

大野まつり行事

7月22日 午後7時～10時
花火大会(雨の場合は順延)

踊り大会(三番通り3カ所)
29日 午後7時～10時
踊り大会(六間通り3カ所)
(一般参加を歓迎します)

北陸はじめての農薬空中散布

7月13日～19日実施

北陸3県ではじめてのヘリコプターによる農薬散布がよいよ7月13日から1週間にわたって実施されることになりました。実施の日程および基地名はつぎのとおりです。

- 7月13日 牛ヶ原、下丁基地
- 14日 大橋、上舌基地
- 15日 飯降、開拓基地

16日 西山、明治基地
17日 中居基地
(※ 天候不良の場合は順延します)
この空中散布は、乾側、小山の全地域と下庄、大野、上庄の一部で散布面積は1,007ヘクタールです。

イモチ病、モンガレ病防止のため、農薬はマップ粉剤(水銀と薬混合粉剤)を10アール当たり2.5キロ散布することになっています。この程度の散布量では、人畜には一応被害がないと思われませんが、危害防止上つぎのことを特に注意してください。

学童の登下校に注意

- ヘリコプターの基地(発着箇所)へ近寄らない。
- 登、下校には必ずビニールふろ敷かかさの用意をする。
- 登、下校した時は必ず手を洗い「うがい」をする。
- できるだけ、集団で登下校する。
- 川水を飲んだり、泳いだりしない。

家畜、そ菜の注意

- 散布中は家壁、畜舎などの窓を閉じ農薬の飛来を防ぐ。
- 散布中、区域には絶対に入らない。
- 事前に井戸や水道の水源にフタをする。
- 農薬の付着した桑を蚕に与えない。3～4日分つんで置くか、よく水洗い

夏期農業大学開講

7月25日～8月3日南校で

講座日程

- 7月25日 9.30～12時
そ菜 需用にそうそ菜の生産出荷
講師 大阪中央青果物KK社部長 野田 実氏
- 7月26日 9～12時
水稲 これからの水稲栽培(共同増収性)
講師 新潟大学 木戸三夫教授

- 講師 農林省振興局普及教育課長 佐 中田正一氏
- 7月27日 9～12時
農政 (前日と同様)
1～4時
酪農 経営の合理化と飼料作物
講師 農林省農業技術研究所 阿部 広雄氏
- 7月28日 9～12時
農政 (前日と同様)
1～4時

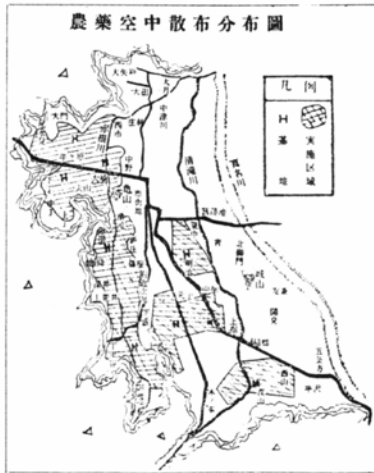
水稲 (前日と同様)
1～4時
農政 農基法と農薬体質改善

病虫害 稲の病虫害の早期発見とその原因
講師 京都府立大学 桂崎一教授
7月29日 9～12時
(前日同様)
8月1日 終日
農業経営 農業の近代化と共同経営
講師 新農村建設全国協議会理事 木村直雄氏
8月2日 終日
和牛 和牛の生産と肥育
講師 中国農業試験場 農博 土屋平四郎氏
8月3日 終日
林業 これからの林業経営
講師 京大 柴田信男教授



「よい菌の子」にごほうび

「菌の衛生週間」中の行事として、六月五日(日)終中學校で「よい菌の子」の表彰式につづいて、市内約三千人の小学生の菌みがき体操大会が行なわれました。大野市で表彰されたのは、有終西小学校、山田加代子さん、上庄小学校、石黒利志菜さんの二人です。(写真は表彰式)



- 飼料畑や採草地をあらかじめおおいするか、2週間分ぐらい飼料を確保しておく。

6.そ菜、大根、里芋などはある程度の被害が予想されるので、あらかじめおおいをするか、散布後ジョロで水洗いをする。

火事のときは(電話のかけかた)

8月1日から大野、下庄上庄、富田、小山、乾側の6地区の電話は自動式になります。

現在までどおりの手動式電話です。万一火事を見つけたときは、次のように電話して下さい。
◎自動式は局番なしでダイヤル「119」

を回してから「ところ」「なまえ」「目標」をはつきり知らせる。
◎手動式(阪谷、五箇)は、火事と呼

んでから、はつきりと知らせる。(消防署より)

自在かき

牛ヶ原城址

元弘の頃、淡川右京時治、越前牛ヶ原地頭として勢威をふるつたのも東の関、鎌倉幕府没落と共に部下は離散し、あまつさえ平泉寺の衆徒らが大量押し寄せて来た。今はこれまでと右京時治、城に火を放ち、最愛の妻子を赤根川の淵に沈め、自分も馬もろとも入水しあわれなる末路をとげたのであるなお、その時の馬の鞍が長い間淵に沈み、主となり、ときたま水面に鞍らしいものが浮び出るといふ悲しい物語が、村人の間に言い伝えられ、人呼んで「くらが淵」と



いう。城址は旧乾御村にあり東西90間、今はまつたく昔をしのぶよすがもなく、うつそうと茂つた老松、古杉に、風が無心に渡るばかりである。(写真は手前が鞍が淵左手に続く山に城址がある)

(訂正) 6月号本欄2行目、社会工業施設……とあるは、社会福祉施設の誤りにつき訂正します。



(施設の完備した畜舎で肥育される乳牛)

夏休みを楽しく過ごさせるために

夏休みは子どもが学校生活をはなれて家庭生活が主となり、自律的生活を身につけていくよい時期でありましたが父兄にとつても、学校の指導計画に協力して子どもを安全にまもつてやらねばならない大切な期間であると思えます。尊い生命を失つたり、生活上でも学習態度の上にも悪影響を及ぼしたのでは、夏期休暇の意味がありません。いつもの事ながら夏休みになると溺死、交通事故、危険な遊び、花火や火薬の暴走、火災などの災難、伝染病、暴飲暴食のための急死といった悲劇はいつも絶えぬこととはまことに残念であります。今夏こそ、子どもも親もよく注意して不幸をまねかないようにしたいものです。

◎わしい注意事項は学校とよく御連絡下さい。

行事

37年度教科書展示会

とき 7月1日～10日
ところ 有終中學校

第4回大野市総合体育大会

とき 7月9日
ところ 有終中學校グランド

福井県民体育大会

とき 7月22,23,24日
ところ 福井市、阪井郡、吉田郡の一部

中部日本卓球選手権大会

とき 7月29～30日
ところ 有終西小学校
参加選手 約200人

予防注射日程

第2回小児マヒ

- 7月5日 1時～1時30分 若生子小学校
- 2時～2時30分 宝慶寺小学校
- 6日 1時～2時 (以下いづれも同時刻)
上庄出張所
- 7日 下庄
- 10日 富田
- 11日 阪谷
- 12日 五箇
- 13日 大野公民館
- 18日

一般腸バテ

- 6日 1時～2時 大野公民館
- 7日 1時～2時 教願寺
- 10日 1時～2時 市役所前
- 11日 1時～2時 円徳寺

注意 5月6月において第1回の小児マヒ予防注射を受けた方のみです。第1回の接種を受けた方は必ず受けてください。

農業トピック

期待される共同酪農

農業経営の改善が叫ばれているおり、市内平次で酪農共同経営が始められ、話題となつています。この経営は北山正治氏を代表に、事業費六百三十万円を投じ、スタンション(牛をつなぐ機具) ウォータカンプ(自動水飲み器) ミルカー(搾乳機) カッター、手押し三輪車など、近代設備の完備した合理的な畜舎で乳牛三十頭を飼育しようというものです。すでに六月十五日に長野県から分べん直前の乳牛十五頭(一頭十六万円)と、静岡県から生後十ヶ月の子牛四頭が導入され、明るくモダンな畜舎で飼育されています。関係者の話では、この事業が本格的に軌道にのれば、年間約二百万円の純益が見込まれると希望に満ちた表情でした。